





令和6年度修了式

本日24日(月)の修了式の中で、各学年代表児童に修了証を渡して、令和6年度の教育活動が全て終了いたしました。今日の修了式の中では、先日の6年生の修了式で話した内容と重なる部分も多かったのですが、まずは「自分を育てる心」を春休みにはしっかり育てて、「4つの心」の土台を作って欲しいと伝えました。この土台がしっかりしなかったり、小さかったりすると、「4つの心」の山は不安定で、しかも小さい心しか育たないと言いました。これは、子供たち誰も経験のある砂場の山と同じです。また、「自分を育てる心」はあっても、帯西イエローの「きまり」だけ特化して心を伸ばしても、いびつな形となり、きれいな山とはなりません。さらに「自信」だけあっても友達共感せず、楽しいことだけしようとしても、独りよがりの「わくわく」になってしまって、そういう心は長くは続きません。「4つの心」の行動のエネルギーを積み重ねて、山をつかって「わくわく」というエネルギーを火山の噴火のように、湧き出させていきましょうと話しました。ただ、今日という日は、「帯西グリーン」の「感謝」という心を周りに伝えていきましょうと付け加えました。



進級する皆さんは、是非この「4つの心」の中の「自分を育てる心」という土台をしっかり作って、次の学年に進んで欲しいと思います。

式の中で、「次の学年での目標やめあてを決めている」という子供に、目標を言ってもらいましたが、次年度最高学年になる5年生の子供は「6年生から引き継いだ伝統をしっかり守っていきたいです。」と答えてくれました。

この一年間で、本当に子供たちはそれぞれに成長してくれたと思っています。この修了式を終え、明日から7日経つと、それぞれが、一つずつ進級します。黄色い帽子の1年生は、黄色い帽子を卒業し、5年生が最高学年として、学校を引っ張ってくれるはずです。

春休み期間中には、新しい学年の目標(こんな自分になりたい!)とめあて(そのためにどんなことを頑張るか)を考えておいて欲しいと思います。

子供たちと共に、我々教職員もどんな一年間にしたいかという目標とめあてを考える春休みにしたいと思います。帯西みんなで力を付けて、新年度からまた力を合わせて帯西をもっと「わくわく」させていきたいと思います。

保護者の皆様には常に「共同経営者」としての目線で、帯西の教育活動を応援し支えてくださったことに感謝しています。もうすぐ令和7年度のスタートです。令和7年度も、子供たちの健全育成にお力添えをよろしく願います。

修了式の様子がテレビで放送されました

本日の修了式の様子が、RKK のお昼の番組で放映されました。ただネット上でもその様子が配信されています。今年度最後の学校の様子や修了式の雰囲気をご覧ください

<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/rkk/1807047?display=1&wplay=1>